

# 大山の森だより

2014年春号



長かった冬もようやく終わり、大山にも春がやって来ました。

クロモジ、タムシバ、ダンコウバイ、キクザキイチゲ、セリバオウレン、ニリンソウなど春の花が咲き始め、イワツバメも姿を現すようになりました。



## ～ 活 動 報 告 ( 冬 期 自 然 不 れ あ い 事 業 ) ～

### 大山冬芽観察会 (1/11, 25)



ネバネバ冬芽にフワフワ冬芽。いんぺん冬芽。まだまだあります。リピーター率上昇中。そろそろ参加者から解説者になれる人も…?

### アニマルトラッキング (2/8)



アニマルの足跡も、痕跡も、降り積もる雪に埋まる。吹き付ける雪にも負けず、ただ、ひたすら歩く。

### 巨大ブナ観察会(中ノ原) (2/22)



最高のコンディションに雪を楽しみつつ、足が進んだ先で見つけた巨大ブナ。雪布団の上で記念写真を撮って帰りました。

### 巨木観察会 in 鏡ヶ成 (3/22)



目指すは烏ヶ山の巨大ブナ。巨大なブナは倒れていても、まだまだ眠る巨木たち。新たな発見と、次の世代を担うブナを探しに!

自然公園財団では、季節ごとに観察会等を開催しています。春から夏にかけて、野鳥や花の観察、三ノ沢探検、大山登山やキャンプ等を行います。予約なしでも参加出来るイベントもありますので、皆様是非ご参加下さい。

## ◎ フキノトウの雄と雌

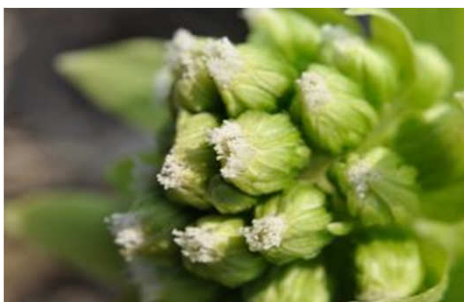
これからの時期、よく見かける身近で春の訪れの象徴でもある植物の一つ。フキノトウ。

名前の由来は諸説ありますが、フキの葉で食器や食卓を拭いたり、トイレトーパー代わりにしていた事から拭き葉(フキハ)。白い毛を白髪混じり(ふふき)に見立てた。冬に黄味を帯びた白い花を咲かせる冬黄(フユキ)。などが由来とされ、フキの古名である布布岐(フフキ)が転訛したり、略称化されたと言われています。今回は、雌雄異株であるフキ(ノウ)の雄株と雌株の違いについて紹介します。

雌株



花(総苞)の間に隙間があり、雄株に比べるといびつな形をしている。

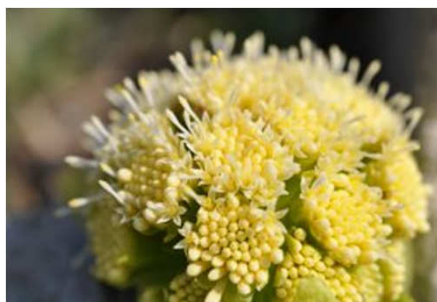


外周の小花から雌しべが伸び出す。

雄株



花(総苞)がすき間なく並び、綺麗な球状になっている。



総苞の外周から順に開く。

フキノトウもフキも植物学的には全く同じ植物。どちらも”フキ”という植物の地下茎から発生します。フキノトウの花が咲いてから、フキの葉が登場します。

一般的には  
 [フキノトウ] フキの花と蕾(ツボミ)  
 [フキ] 葉と葉柄



花が終わり丸い綿毛が出来るのが雌株、花が咲き終わりそのまま立ち枯れていくのが雄株の特徴。



フキの蕾(フキノトウ)



トウの立ったフキ(ノウ)



フキのそう果



---

## 【大山周辺での出来事】

---

### 「縦走路と遭難事故」



大山の縦走路は、通路崩落等により、昭和52年頃から縦走が困難となり、昭和57年には登山道ルートからも削除されています。

数年に1回程度の割合で死亡事故や滑落事故が発生するなど、非常に危険な状態です。何か事が起きた際には、本人だけの問題ではなく、家族、遭難救助活動等、周囲にも影響が出てきます。

1月には6合目付近、3月には縦走路でそれぞれ事故が発生しています。

### 「巨大ブナ倒れる」



新聞にも掲載され、ご存じの方もいるかと思いますが、烏ヶ山にある巨大ブナがついに、倒れてしまいました。倒れた時期は不明ですが、雪の上に木の枝等が無いことから、降雪より以前に何らかの影響により、倒れバラバラになってしまった可能性があります。

(2014年3月22日撮影)

### 「季節外れ？」



4月4日。春の気配が徐々に感じられるようになりましたが、この日は午前9時頃から雪に変わりました。

4月6日も雪が降り、博労座は約10cmの積雪がありました。ただ、春の雪という事もあり、翌日には綺麗に無くなりました。

### 「新しいお店色々」



平成25年11月、大山寺の参道に新しく温泉(豪円湯院)がオープンしました。

春から夏に掛けて、参道沿いには喫茶店、アルペン通り(スキー場方面)にはゲストハウスと、新しいお店が続々とオープンする予定となっています。

---

# ー イベント情報 ー

## ■自然公園財団主催のイベント

### 大山野鳥観察会(予約不要)

開催日：4月19日	開催日：6月7日
5月3日・10日・24日	時間：9時30分～
6月14日・21日	場所：木谷周辺
時間：9時30分～	集合：鍵掛峠駐車場
場所：下山キャンプ場周辺	参加費：500円(保険代)
集合：大山情報館1階	
参加費：500円(保険代)	※参加希望者は9時30分までに各集合場所へ(現地集合)

### 大山春の花観察会(要予約)

開催日：5月17日(土)	6月28日(土)
場所：下山周辺、みせん荘	元谷周辺、中の原ぎんれい
各回とも	
時間：9時30分～13時	※アレルギー等ある場合は事前にお知らせ下さい。
集合：大山情報館1階	当日キャンセルの場合は実費相当額を頂く
参加費：2000円(保険代・昼食代)	場合があります。

### 三の沢探検(要予約)

日時：5月31日(土) 9時30分～13時	
場所：三ノ沢周辺	※用意するもの…
集合：文殊堂駐車場	登山の出来る格好、昼食
参加費：500円(保険代)	

## ■周辺イベント

### 大山春の一斉清掃

4月20日(日) 行楽シーズンを前に、大山町、伯耆町、江府町の各所で大山春の一斉清掃が行われます。当日参加も可能。(当日参加の場合は9時までに各会場へ)

### 御輿行幸

5月24日(土) 平安時代に始まった大山寺の祈願法要。三年ごとに行われる伝統行事。猿田彦、僧兵、稚児、平安貴族たちと御輿が大山寺参道を練り歩きます。また、同日、国指定重要文化財「大山寺阿弥陀堂」が一般公開されます。

### 大山さん接待

5月24日(土) 大山寺の春祭りの日、大山へ向かう峠道(一息坂峠)では、江戸時代から続く接待が行われています。

### 大山夏山開き祭

6月7日(土) 夏山開き祭(前夜祭)	
大神山神社奥宮で安全祈願神事後、たいまつを持って参道を歩きます。	麓の博労座会場では、からす天狗市、フリーマーケットやコンサートなどのイベントも開催が予定されています。
6月8日(日) 夏山開き祭(山頂祭)	
登山者の安全を祈願して、大山頂上で10時より神事が行われます。	

自然公園財団 鳥取支部 大山事業地  
〒689-3318 鳥取県西伯郡大山町大山40-33(大山情報館1階)  
TEL:0859-52-2165 FAX:0859-52-2371  
URL:<http://www.bes.or.jp/daisen/>